No.37

元気いっぱい 笑顔いっぱい 夢いっぱい

いちについて よういどん

令和8年　1月30日
平戸市立生月小学校
校　長　大石　信弥

教育目標：心豊かでたくましく、夢に向かって努力できる生っ子の育成

生月小学校閉校式

２９日（木）生月小学校閉校式を行いました。当日は約１６０名のご来賓、保護者の皆様、地域の皆様をお迎えし、第１部：式典、第２部：学習発表会の形で行いました。

第１部の式典では「実行委員長挨拶」「校長挨拶」「平戸市長様の祝辞」「平戸市教育長様の祝辞」「校歌斉唱」「校旗返納」の内容で行いました。明治８年４月に里小学校として開校し、１５１年間で約１２，０００名の卒業生を輩出したこと、ピーク時の児童数が１，０８７名だったことなどの内容に、長い歴史を感じました。

校旗返納では、校長から教育長に校旗を返納しました。校旗が教育長の手に渡った時、一抹のさみしさを感じました。式のあとに、ある子が「校長先生、あの校旗どこへ行っちゃうの」という質問がありました。「卒業式まで使ったら、大切にケースに保管するんだよ」と答えました。新校舎になって、山田小の校旗と共に、どこかに飾られるといいなあと思います。

さて、第２部の学習発表会は、各学年一年間の学習の成果と、生月小学校（ふるさと生月）への思いを一生懸命発表しました。

１年生「すくすく１年生！できるようになったこと発表会」では、ひらがなの書き取りや縄跳び、歌を披露しました。小学校で初めて過ごした年に大きな成長を遂げました。

２年生「生月小でせいちょうできた！」では、かけ算九九をランダムに唱えたり、下がりで唱えたりしました。秋からがんばっている姿をみていたので成長した姿がうれしくなりました。

３年生『大すきな「生月」そして生月小学校』では、

総合的な学習の時間で調べた「生月小学校」のことについて発表しました。疑問に思ったことや歌の発表を上手に行いました。

４年生「みんなが元気な地域・生月に」では、総合的な学習の時間に調べた「福祉」のことについて発表しました。御崎の公民館でおこなった交流会やゲートボール、体験活動について学習した内容をしっかり皆に伝えました。

５年生「きれいな海守るんジャー！～ふるさとの海を未来へ残すために～」では、総合的な学習の時間で調べた「環境」について発表しました。様々な環境問題を「きれいな海守るんジャー」が解決していく姿をユーモラスに表現しました。

６年生「時を越えていつまでも」では、総合的な学習の時間で調べた「平和」について、発表しました。未来からタイムスリップした子が、現代の子が発表する長崎の平和、生月の平和について見学するといったストーリーで展開しました。最高学年らしいとてもすばらしい発表でした。

最後は全校合唱「生月小学校校歌」でした。第１部でも校歌斉唱をしたのですが、第２部では、ステージ周りに全校児童が並び、客席に向けて歌を発表しました。何度聞いてもいい校歌、いい歌声だなあとしみじみしました。

終了予定時刻をオーバーしてご迷惑をおかけしましたが、各学年、学校としてすばらしい閉校式となりました。ご多用の中ご参加いただきました保護者の皆様、地域の皆様本当にありがとうございました。

「生月小学校のゴールそして生月小学校へのいちについて」２月もしっかり続けていきます。